

建設水道常任委員会記録

令和6年9月12日（木）午前11時15分～午前11時42分（9階908会議室）

○出席委員（8名）

委員長	沢井 和宏
副委員長	石山 波恵
委 員	三浦由美子
委 員	斎藤 正臣
委 員	小松 良行
委 員	小野 京子
委 員	尾形 武
委 員	黒沢 仁

○欠席委員（なし）

○市長等部局出席者（なし）

○案 件

所管事務調査「都市計画と市街化調整区域に関する調査」

- 1 今後の調査の進め方について
- 2 その他

午前11時15分 開 議

（沢井和宏委員長）建設水道常任委員会を再開いたします。

初めに、今後の調査の進め方についてを議題といたします。

前回の委員会で調査テーマについてはお手元の資料、所管事務調査実施内容（案）にある1、調査事項のとおり、都市計画と市街化調整区域に関する調査とすることで確認させていただきましたが、2番目の調査目的についてご意見があれば、改めてお伺いしたいと思いますが、何かご意見はござりますか。

所管事務調査実施内容（案）。本市では、まちの整備、開発、誘導や保全に関する具体的な指針として福島市都市マスターplanを策定している。こうした指針により、局地的な大雨等の災害や中心

市街地の空洞化に対応した市街地の秩序ある開発、さらには人口減少、高齢化が顕著な農村部の地域振興、活性化に向けた市街化調整区域における有効な土地利用など地域の均衡ある発展が求められている。このことから、都市計画と市街化調整区域に関する調査を行うことにより、安全安心に住み続けられる快適で魅力的な都市の形成に資することを目的とするということでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) では、この案のとおり調査を実施してまいります。

次に、今後の進め方についてですが、お手元に配付の今後の調査の進め方について（案）をお開きください。以前のテーマを決める際にご覧いただいたものから、委員会開催日等について若干変更しておりますが、当初の予定どおり令和7年6月定例会議での委員長報告に向け、おおむねこのようなスケジュールで進めてまいりたいと思います。

そこで、まず10月末に実施予定としている当局説明の内容について、調査全体の方向性や必要と思われる当局からの聴取項目をこれから委員の皆様と協議し、協議内容を正副手元でまとめ、次の委員会で当局説明実施内容案を確認していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) なお、協議については自由協議の形式により行いたいと思います。自由協議中は録音を止め、私からの発言許可も不要といたします。

それでは、自由協議を開始しますので、録音を停止してください。

【この間自由協議】

(沢井和宏委員長) それでは、今ほどいただいたご意見をまとめ、次回、当局説明実施内容の正副案をお示ししたいと思います。

そのほか、この議題について何かご意見ありますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) なければ、今後の調査の進め方についてを終了します。

次に、その他を議題とします。

正副委員長からは以上となります、そのほかござりますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) なければ、以上で建設水道常任委員会を閉会といたします。

午前11時42分 散 会

建設水道常任委員長

沢 井 和 宏